

令和4年度銚子市立海上小学校 学校経営方針

1 学校教育目標

進んで学び 心豊かで たくましく生きる 児童の育成

〈 目指す児童像 〉

- 自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、自ら判断し行動する子
- それぞれの個性や良さを認め合い、自他ともに命を大切にする子
- 健康に関心を持ち、進んで体力の向上に取り組む子
- 気持ちのよい返事、笑顔で挨拶ができる子

〈 目指す学校像 〉

- 保護者や地域から信頼される安全・安心な学校
- 明るい笑顔、思いやりのある言葉があふれる学校
- 子どもの可能性を引き出し、子どもの可能性を育む学校
- 地域の教育力を生かす学校

〈 目指す教師像 〉

- 責任と使命を自覚し、一人一人の子どもを大切にする教師
- 向上心を持ち、工夫・改善に取り組む教師
- チームの一員として協働し、主体的・積極的に努力する教師
- 児童・保護者・地域と誠実に向き合う教師

2 学校経営方針

- (1) 児童一人一人の良さや可能性を見だし、認め・褒めることを大切にして個性の伸長を図り、「生きる力」を育む。
- (2) 全職員が学校経営に参画し、機動力ある組織で、学校教育目標の具現化を目指す（チーム海上）。
- (3) 全職員が心身ともに健康で、一人一人が責任を持ち効率的に職務を遂行するとともに、協働する学校づくりを推進する。

- (4) 目標を明確にし、学校評価を効果的に活用しながら、短期 O O D A ・長期 P D C A による学校経営の継続的な改善に努める。

* O O D A … O : Observe (観察) O : Orient (状況判断・方針決定)

D : Decide (意思決定) A : Act (行動)

* P D C A … P : Plan (計画) D : Do (実行) C : Check (評価)

A : Action (改善)

- (5) 積極的に情報を発信し保護者・地域と連携した魅力あふれる学校づくりを推進する。

3 本年度の重点(努力事項)

(1) 進んで学ぶ児童の育成

- ① 「主体的・対話的で深い学び(習得・活用・探究)」を意識し、思考・判断・表現する場を設定した工夫ある授業展開で、課題の解決に必要な思考力・判断力・表現力の育成に努める。
- ② 読書が新しい時代に必要となる資質・能力を育むことができることから、読書の機会を多く設け、学校図書館司書とも連携して、日常的に読書に親しむ環境を整備し、読書推進のための取組を工夫し、読書への意欲を高め、読書の習慣化を図る。
- ③ 学校と家庭の連携のもと、家庭学習の習慣化を目指し、児童の実態に合わせた家庭学習の取り組み方及び内容について充実したものとなるように指導し、更なる学力向上を目指す。
- ④ 各教科や総合的な学習の時間等で、探究的な学習、課題を解決する学習を実施するとともに、地域の教育資源を生かし、児童がふるさとに誇りと愛着を持ち、積極的に地域の人々と関わろうとする態度を育てる。

(2) 心豊かな児童の育成

- ① 特別の教科 道徳科の授業で、問題解決や体験的な学習などを取り入れ「考え、議論する」授業づくりを目指し、全教育活動を通して道徳的实践力の育成を図る。
- ② 日常のあらゆる活動の中で、思いやりの心を育てたり、一人一人の良さを相互に認め合う人間関係づくりを進めたりして自己肯定感を高めるとともに、いじめの防止に取り組む。

(3) たくましく生きる児童の育成

- ① 体育・健康に関する指導を日常化し、体力の向上を図る。
- ② 健康管理・安全管理、感染症予防対策を徹底し、健康で活力ある児童の育成に努める。
- ③ 望ましい食生活や健康に関わる生活習慣を実現させる資質を育てる。

(4) 職員一体となった経営の推進

- ① 日常の校舎点検等を確実に行之、児童の安全な学校生活の保障に努める。
- ② 「リスクマネジメント」と「クライシスマネジメント」を常に意識するとともに、報告・連絡・相談の徹底と迅速な対応に努める。
- ③ 役割や立場に応じた資質・力量の向上に努め、積極的に学校運営に参画する。
- ④ 一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の実践に努める。
- ⑤ モラールアップ委員会の効果的な運用で、法令遵守及び不祥事0(ゼロ)を維持する。
- ⑥ 学校公開、各種便り、ホームページ等を活用し、地域とともに歩む学校づくりに努める。
- ⑦ 教育活動とその効果を考えて改善を図ったり、校務の効率化を図ったりして勤務時間を縮減し、働き方改革や業務改善を推進する。